

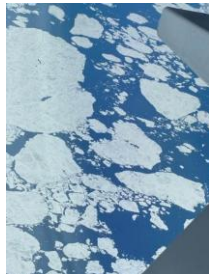
附小だより 9月号

令和8年9月1日

兵庫教育大学附属小学校

校長 坂上佳行

国際交流プログラム



北極点上空を通過

フィンランド訪問 2026.8.19～24



街中を走るトラム



ヘルシンキ大聖堂

2学期が始まりました。夏休み中は、さまざまな体験を通して多くのことを学び、思い出もたくさんできたことと思います。お隣の社高校は甲子園出場を果たし、地域全体が大いに盛り上がりました。一方で、熊本県での地震や全国各地で発生した豪雨など、自然災害も相次ぎました。被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

始業式では、この夏、国際交流プログラム（フィンランド訪問）に参加したみなさんの話をしました。小学校から5名、中学校から5名のみなさんが参加し、それぞれフィンランドの小学生、中学生と交流しました。大勢の前で、英語で日本の紹介を堂々としました。ホームステイ先でお世話になり、フィンランドの生活を体験することもできました。

多くの場所をめぐり、日本との違いを肌で感じたことと思います。そんな中で、日本と同じもの、世界中で共通しているものを感じ取った瞬間が何度もありました。

それは「思いやり」「やさしさ」です。遠く離れたフィンランドの地で、不安だらけだったときに、笑顔でやさしく声をかけてくれたホストファミリーのみなさん、現地の先生方、子どもたち…。言葉は分からなくても気持ちが通じ合えたときの安心感は最高でした。

言葉を超えたこの「思いやり」「やさしさ」をみんなが感じる2学期にしてほしいです。これが先生の一番の願いです。

1学期の思い出

1学期の終業式で各学年の児童が作文を発表してくれましたので、ここで紹介します。

※児童が書いた仮名は一部漢字に修正しています。

1年

「1学期の思い出」

入学して4か月がたちました。私は附属小学校へ入学するのが楽しみでした。バス通学にも慣れました。バスに乗ったり、降りたりする時のICカードをピッとするのが楽しいです。小学校の勉強や生活にも慣れました。これから1学期の思い出を3つ発表します。

1つ目は学校探検のことです。2年生の人が一緒に学校探検に行ってくれました。学校の中にある部屋や教室の場所がよくわかりました。校長室に行って写真を撮ったことが思い

出に残っています。

2つ目は水泳の授業です。1年1組が小プールの授業をしている時に、6年2組の人が手を振ってくれたことがうれしかったです。6年生はプールでいろんな技ができるのがすごいなと思いました。バタ足の練習をするのがたのしかったし、ビート板でぷかんと浮かぶのが気持ちよくて思い出に残りました。

3つ目はわくわく給食のことです。5年生や6年生がやさしくお話をしてくれました。待っているときに5年生とじゃんけんをしたことも楽しかったです。附属小学校の給食は、とてもおいしいです。よくおかわりをしています。好きな給食は、わかめごはんとチキンカツとたなばたじるです。

1学期は楽しかったです。2学期も楽しく過ごしたいです。1学期はいろいろ学習して勉強になりました。1学期ありがとうございました。

2年

「算数のテストで100点になった」

私の1学期にがんばったことは算数の勉強です。

まず、はじめてのひっ算の勉強をしました。はじめはむずかしかったです。でも、続けるとやっとかんたんになれるようになりました。うれしかったです。

つぎに、先生に「ひっ算できるようになったよ。」と言うと、「ひっ算うまくなったね。」とほめられてうれしくなりました。

それからひっ算のテストをしました。テストではいっしょうけんめいもんだいをといて、見なおしをしっかりとしました。すると、100点になりました。ひっ算をがんばったかいがあったとおもいました。

さいごに、ひっ算の練習をがんばったり、見なおしをしっかりとすると、100点をとれるようになるんだと分かりました。これからがんばります。

3年

「1学期の思い出」

今から僕の1学期の思い出を3つ発表します。

1つ目は遠足です。3年生と5年生は、ニフレルと万博公園に行きました。その中で僕が一番きょうみを持った場所は、ニフレルの中の新しくつくられた場所です。その場所の名前は「毒にふれる」です。そこには毒をもった生き物がいろいろいて、毒をもっていなさそうなものが毒をもっていることにびっくりしました。

2つ目はスポーツフェスティバルです。みんなで優勝を目指して団結し、マスゲーム、リレー、大玉ころがし、玉入れ、綱引きではよい結果を残すことができました。僕は最後まで赤組が優勝すると思っていましたが、結果は1点差で2位でした。とてもくやしかったです。僕はこのスポーツフェスティバルで団結することが大切だと分かりました。来年はこのくやしさをいかして絶対に優勝します。

3つ目はわくわくパンづくり・小麦づくりです。僕のクラスの3年1組では、総合の時間にパンづくりをしています。きっかけは4月の朝の会にみやざきはるひさんが「お母さんがパンを作ってくれて食べたらおいしかった。」と教えてくれて、僕たちも作りたい!となったことからです。クラスのみんながレシピや材料を調べたりしていました。僕は材料について調べることにしました。そこでパンは小麦でできているから小麦も育ててみたいと思いました。その意見にみんな

が賛成してくれて、プール裏の畑に小麦を植えることになりました。うれしくてやる気がわいてきました。それから小麦の実がなって、今はニカメイチュウというイネ科の植物を食べる虫と戦っているところです。この虫との戦いに勝ちたいです。

7月9日には朝から給食の時間まで、加東市福祉協議会の調理室を借りて、パンを作りました。僕はベーグルを選びました。たっぷり時間があつたので1回目失敗してしまったけど、2回目にチャレンジしました。結果、時間が足りなくて、まるパンができました。たくさん調べてきたベーグルにならなかったのはくやしかったけど、まるパンはおいしかったです。はじめてのパンづくりは楽しかったです。自分たちで作った小麦で作るときは絶対に成功させたいと思っています。これで1学期の思い出の発表を終わります。

4年

「1学期の思い出」

1学期の思い出はいっぱいあります。その中で一番楽しかった思い出を3つ発表します。

1つ目はうれしの班です。2年のころからうれしの班はすきでした。うれしのそうじをがんばってやりました。うれしのあそびもたのしかったです。

2つ目はつなひきです。つなひきで先生にコツを教えてもらったので、その通りやるとつなひきでは全部勝ちました。とってもうれしかったです。

3つ目は初めてのクラブです。初めてのクラブはドッジボールでした。がんばってクラブをやると、6年生を一人当てて、6年生のボールを4回以上よけました。うれしかったです。2学期はもっとレベルアップしてまたやりたいです。これでおわります。ありがとうございました。

5年

「1学期をふり返って」

1学期で楽しかった思い出は2つあります。1つ目は3年生といっしょに行った遠足です。遠足ではニフレルと万博記念公園に行きました。ニフレルが一番楽しかったことは、動きにふれるエリアです。さくが無いので、鳥や動物と一緒に暮らしているみたいで幸せな時間でした。そのほかにも、毒にふれるエリアや泳ぎにふれるエリアもありました。何かにふれられることをニフレルという意味だと知りました。万博記念公園では、みんなでお弁当を食べました。お弁当はおいしかったです。そして、先生や3年生、5年生の友達と一緒に食べられたことがうれしかったです。

2つ目は運動会です。運動会の練習で特に心に残っているのはリレーです。友達からバトンをもらう時に、手が高すぎてもらえなかったり、走るスピードが速すぎたりして、もらうのが大変でした。けれどもたくさん練習を積み重ねました。本番では、失敗をすることがなく、上手にできました。今回の運動会で初めて招集委員会をしました。バトンやゼッケンを回収して、役目をきちんと果たすことができました。運動会本番、5年生のリレーが、1回戦と2回戦で1位をどちらもとれて、優勝するなと思いました。最終結果は赤組が青組に負けてしまい、くやしかったです。しかし、6年生のリレーが終わっても6年生の責任にせずに、「2位だけががんばったね。」と言っていたことがいいなと思いました。この1学期を通して友達や先生とたくさん会話をすることも増え、一緒に力を合わせることも多くなりました。2

学期は自然学校もあるので、友達ともっと仲を深めたいです。

6年

「1学期をふり返って」

私はこの1学期、大切にしていたことがあります。それは、「人を思いやる心」です。そう思うきっかけは、入学式の時です。入学式に6年生が関わることが分かった時に、1年生が楽しく、安心して入学式を迎えられるようにどうしたらよいかを考えました。そのために私は、入学式の中で6年生が代表で1年生にあいさつをする役割に立候補しました。そこで1年生が楽しんでもらえるようにヒーローのような恰好をして、笑顔で元気にあいさつをしました。そのほかにも、入学式が始まるのを待っている間、1年生のペアの子が楽しく、安心して入学式を迎えられるように話をしました。何を話そうか考えているときに、ペアの子の座布団がポケモンだったので、「ポケモンすき？」とか「なんのポケモンがすき？」と声をかけて、心の距離が縮まっていきました。最後は手をつないで、ジャンプして遊べるくらい仲良くなりました。そこからだんだん「人を思いやる心」という気持ちを感じてきました。

1年生となかよし遠足で、より「人を思いやる心」を強く感じられるようになりました。なぜかという、なかよし遠足の行動の時、「どこ行きたい？」とか「何見たい？」などを聞いて、1年生が行きたいところを中心に回りました。1年生は楽しそうにしていました。

スポーツフェスティバルでは、1年生だけでなく、全体で「人を思いやる心」を感じた場面があります。それは応援の時です。私が出ていないときに、みんなががんばっている姿を応援しました。大勢の前で緊張していると私は思ったので、その緊張を打ち消すような応援をしました。それ以外のスポーツフェスティバルの練習のふりかえりのときにみんなが言ったふりかえりを残すために、私はいつもタブレットでメモをとっていました。そのことも、みんなのために思っていたことなので、そこでも「人を思いやる心」を大切にしました。

わくわく給食では、給食を取りに行くときに、1年生と一緒に行きました。その時、私は1年生が給食を取りやすいようにおぼんを取ったり、給食を取ったりしました。そこでも「人を思いやる心」が大切なことを感じた場面でした。

この1学期、たくさんの場面で「人を思いやる心」が大切だと感じた、充実した毎日でした。1学期の初めから最後まで、「人を思いやる心」を感じた気持ちがどんどん強くなっていったことがわかりました。この「人を思いやる心」を2学期でも大切にしていき、附属小学校の最高学年として学校を引っ張っていきたいと思います。

1日(火)	始業式 全学年 11:40 下校
2日(水)	給食開始
3日(木)	身体測定 5, 6年
4日(金)	身体測定 3, 4年
7日(月)	身体測定 1, 2年
10日(木)	オープンスクール、情報モラル講演会 学校公開・説明会
17日(木)	月曜時程
30日(水)	クラブ 4, 5, 6年生

9月の主な 行事予定

令和8年9月1日から生活道路における自動車の法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられています。送迎時にはより一層の安全運転をお願いいたします。